

令和元年度 近未来技術実装有識者会議
議事概要

日時：令和元年 7 月 1 日（月） 17：30～18：30

場所：永田町合同庁舎 7 階特別会議室

議事次第

1. 近未来技術等社会実装事業について
2. その他

議事要旨

- 事務局より、応募のあった提案の概要等について説明。
- ハンドブックのように技術を取りまとめて、地方公共団体が自分ごととして認識できるようにすることが重要。また、幅広く地方とコミュニケーションを取ることも必要。
- プラットフォームについては、各地域がばらばらに整備するのではなく、全体を俯瞰し、連携や共通化すべきところをふまえたうえで各地域が必要なプラットフォームを実装するという方法を取るべき。
- 地方公共団体による KPI の設定方法については、今後注意が必要。
- 選定されなかった提案についても、結果の通知に加えてアドバイス等を行い、それぞれの地域で深掘りして近未来技術活用の可能性を検討し、次回の募集にも参加いただけるようにフォローしていくべき。
- 近未来技術等社会実装事業選定案について承認された。